

TOTO

固定金具 (パブリック用手すり、背もたれ、 前方アームレスト、はね上げ手すり)

取付プレート

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

警告

 必ず実行	商品が外れたり、ガタツキが生じないように取り付ける 商品が外れたり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
	指定された壁に使用する 指定された壁以外に使用しますと、商品が外れたり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
 分解禁止	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない 商品の破損や脱落により、けがをするおそれがあります。

2

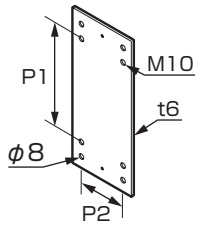
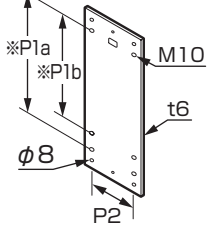
取り付け前に

取付プレートは、各種セットを組み合わせ使用します。施工方法にあった固定金具をご注文ください。
商品の取付位置は、カタログなどを参照してください。取付プレート使用の場合、壁仕上げ後の取付位置は調整できませんので注意してください。

<取付プレートの種類>

(単位：mm)

<各種セット>

外 観	品 番	外 観	品 番	セット内訳 (固定箇所1カ所分)
T110D47、T110D61 の場合 	T110D47 P1=180 P2= 70		T110D49R P1a=220 P1b=190 P2= 90	
	T110D61 P1=150 P2= 75			
			M10×60	T110D52 (溶接セット) ・長ねじボルト/4本 ・ナット/4個
			M10×60 M6×50	T110D51 (埋め込みセット) ・長ねじボルト/4本 ・ナット/4個 ・アンカーボルト/4本
			M10×160	T110D50 (挟み込みセット) ・長ねじボルト/4本 ・座金/4個 ・ナット/8個

※P1a：T112H、T113H、T114H型の取付位置
P1b：EWC730、EWC731型の取付位置

裏面へつづく

コンクリート下地・GL工法：取付プレート埋め込み固定の場合

固定金具 品番	T110D49R+T110D51
	T110D47+T110D51
	T110D61+T110D51

(単位：mm)

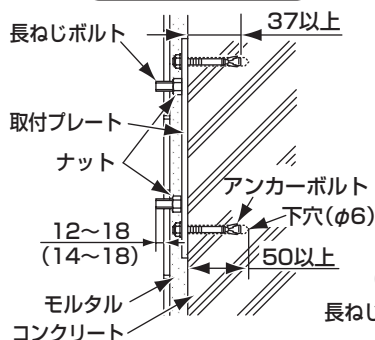
コンクリート下地の場合

(14~18)寸法は
前方アームレストおよび、
はね上げ手すり
(EWC730、731)の場合

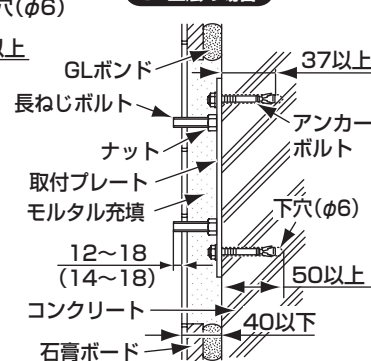
- ①心出しをしたあと、 $\phi 6$ mm、深さ50mmのアンカーボルトの下穴をあける。**注1**
- ②ナットをアンカーボルト上端から2mm程度までねじ込み、取付プレートの取付穴に通し、下穴に軽く打ち込む。**注2**
- ③アンカーボルトのナットを締め付ける。**注3**
- ④取付プレートのボルトの出が壁仕上げ面より12~18 (前方アームレストおよび、はね上げ手すり (EWC730、731) の場合は14~18) mmの範囲となるように調整する。**注4・5**

注意

- 注1：**コンクリートに $\phi 6$ mm、深さ50mmの下穴をあけることのできるドリルを使用してください。ドリルの刃サイズが大きすぎたり、心振れを起こすと取付プレートの確実な固定ができないことがあります。
- 注2：**T110D49Rの場合“ウエ”表示が必ず取付面に対して上側を向くように施工してください。
- 注3：**アンカーボルトのコンクリートへの埋め込み代は37mm以上となるように壁を仕上げてください。37mm未満では商品が外れたり、壁が壊れたりすることがあります。
- 注4：**ボルトの出が壁仕上げ面より12~18 (14~18) mmの範囲となるように調整してください。12~18 (14~18) mmの範囲から外れると商品がガタついたり、取り付けできないことがあります。
- 注5：**ボルトの長さが短い場合は、M10長ねじボルトを現場調達してください。



GL工法の場合



木下地・コンクリートブロック下地：取付プレート挟み込み固定の場合

固定金具 品番	T110D49R+T110D50
	T110D47+T110D50
	T110D61+T110D50

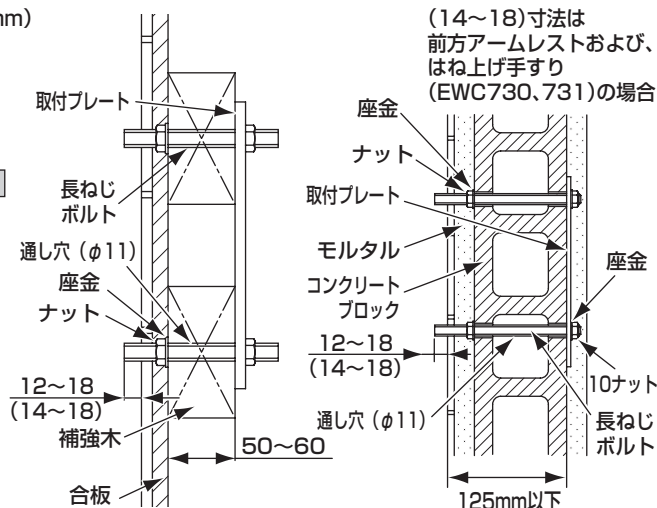
(単位：mm)

(14~18)寸法は
前方アームレストおよび、
はね上げ手すり
(EWC730、731)の場合

- ①心出しをしたあと、 $\phi 11$ mmの長ねじボルトの通し穴をあける。
- ②取付プレートの取付穴に長ねじボルトを通し、通し穴に差し込む。**注1**
- ③長ねじボルトの両側に座金を通し、両側よりナットで締め付ける。
- ④長ねじボルトの出が壁仕上げ面より12~18 (前方アームレストおよび、はね上げ手すり (EWC730、731) の場合は14~18) mmの範囲となるように調整する。**注2・3**

注意

- 注1：**T110D49Rの場合“ウエ”表示が必ず取付面に対して上側を向くように施工してください。
- 注2：**長ねじボルトの出が壁仕上げ面より12~18 (14~18) mmの範囲となるように調整してください。12~18 (14~18) mmの範囲から外れると商品がガタついたり、取り付けできないことがあります。
- 注3：**ボルトの長さが短い場合は、M10長ねじボルトを現場調達してください。



軽量鉄骨下地：取付プレート溶接固定の場合

固定金具 品番	T110D49R+T110D52
	T110D47+T110D52
	T110D61+T110D52

(単位：mm)

(14~18)寸法は
前方アームレストおよび、
はね上げ手すり
(EWC730、731)の場合

- ①商品取付位置に、取付プレートをt2.3mm以上の補強材の軽量鉄骨に溶接固定する。**注1**
 - ②取付プレートの穴に長ねじボルトをねじ込み、壁仕上げ面より12~18 (前方アームレストおよび、はね上げ手すり (EWC730、731) の場合は14~18) mmの範囲となるように調整し裏面よりナットで締め付ける。**注2**
 - ③壁を仕上げる。
 - ④商品を取り付ける。
- ※壁仕上げ後、商品の取付位置は調整できません。

注意

- 注1：**軽量鉄骨はt2.3mm以上を使用してください。商品が外れたり、壁が壊れたりすることがあります。
- 注2：**取付プレートのボルトの出が壁仕上げ面より12~18 (14~18) mmの範囲となるように調整してください。12~18 (14~18) mmの範囲から外れると商品がガタついたり、取り付けできないことがあります。また、T110D49Rの場合“ウエ”表示が必ず取付面に対して上側を向くように施工してください。

